## 1 be動詞(現在)



## ₫ ポイント1

- **1** be動詞は、「(〜は)…です」「(〜は)…にいる、ある」という意味で、状態や存在を表すときに使われます。
- 2 現在形では、am、are、is を主語によってそれぞれ使い分けます。
  - ●I am a student. (私は学生です)
  - •You **are** lucky. (あなたはラッキーです)
  - ●He **is** in Nagoya. (彼は名古屋にいます)

	The is in Magoya. (Icho Ellization)				
<b>値</b> チェック 1 次のにam、are、isから適当な語を選び、書きましょう。					
(1)	I	in Osaka.	(2) Ken	happy.	
<b>(</b> 3 <b>)</b>	You	_ baseball fans.			
ф	)ポイント2		ı	ı	
Г	「…ですか」 という疑問文を作るときは、 <b>be動詞を主語の前</b> に出します。 <b>Are</b> you happy?(あなたは幸せですか) <b>Is</b> he in Nagoya?(彼は名古屋にいますか)				
2	「…ではありません」という否定文を作るときは、 <b>be動詞のあとにnot</b> を置きます。is notはisn't are notはaren'tと短縮形を使うこともあります。 ■ <b>I'm</b> [ <b>I am</b> ] <b>not</b> a student. (私は学生ではありません) ■He <b>isn't</b> [ <b>is not</b> ] in Osaka. (彼は大阪にいません)				
	チェック2 次の文を疑問	文、否定文に書きか	えるとき、に適言	当な語を書きましょう。	
(1)	He is busy on Sunda	ys.			
	〔疑問文〕		busy on Su	ndays?	
	〔否定文〕 <b>He</b>	busy (	on Sundays.		
(2)	They are in Tokyo with their family.				
	〔疑問文〕		in Tokyo wit	th their family?	
	〔否定文〕 <b>They</b>	in T	okyo with their family.		